

令和2年度事業報告

当法人が令和2年度に実施した事業について、次のとおり報告する。

第 事業の状況

1 全般的な事業の状況

種苗の生産・供給事業では、エゾアワビについては、南部地区から強い要望のあった春放流に対応するため、前年と同様に岩手県の民間業者から30mm種苗5万個を購入し供給した。また前年夏の高水温期に行われた象潟漁港内の浚渫工事に伴う濁水の影響で斃死した稚貝分として、7月に岩手県の民間業者から30mm種苗3万個を購入し補った。

さらに、新型コロナウイルス感染症の影響による市場低迷のため、アワビ漁業をはじめとする沿岸漁業がダメージを受けたことから、漁協に対し、その影響回復の支援を目的とした県の補助事業で、アワビ大型種苗の配布・放流が行われ、岩手県の民間業者から45mm種苗5千個、55mm種苗1万個、65mm1.3千個を購入し、供給した。アワビ種苗供給数は、漁協・漁業者からの要望が減り、前年に比較し約10万個少なかった。

クルマエビは特に疾病の発生による生産不調も起こらず、順調に推移し、25mm稚エビを県内向けに722千尾、県外向けに248千尾を供給したほか、余剰分を男鹿半島北磯地区に協会の独自放流とした。

クロソイは、4月8日及び12日に天然親魚を入手し、4月23日から状態の良好な産仔魚を得て種苗生産を開始し、目標生産数は達成した。県内放流要望に供したほか、余剰分を男鹿半島南磯地区に協会の独自放流とした。

ヒラメについては、育成親魚から3月23日に受精卵を収容し、種苗生産を開始したものの、21～24日齢に腸管白濁症が発生したことにより廃棄し、4月21日にあらためて(公財)山形県水産振興協会から受精卵を譲り受け、種苗生産に供した。そのため例年より遅い6月17日から岩館ヒラメ中間育成施設で中間育成に移行、稚魚を生産し、7月23日から配布、放流を行った。なお、全国豊かな海づくり大会の開催を予定していた宮城県からヒラメ稚魚のサポート生産が依頼されていたが、新型コロナウイルスの感染予防のため大会の開催が中止され、稚魚を提供することはなかった。

マダイについては、5月25日から受精卵を収容し、種苗生産を開始、7月20日から戸賀湾、椿漁港、金浦漁港に設置した網生け簀で漁協職員や漁業者の協力を得て中間育成を行った後、同様に協力を得て9月2日から放流した。

放流効果実証事業では、ヒラメは栽培基本計画180千尾に対し、196千尾を放流することができた。またマダイは栽培基本計画300千尾と平成30年度の未達成分の残りと合わせ、347.2千尾を放流することができた。

種苗の需要減少が続く中、前年に引き続き(一社)日本釣用品工業会が全国展開する「つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業専門機関と連携した放流事業」を実施し、(一社)日本釣用品工業会から指定を受けた日本釣振興会秋田県支部会員と一緒に船川港でマダイ稚魚を放流したほか、男鹿マリクラブが男鹿マリナーで行っている「海の日記念イベント」でヒラメ稚魚を放流、秋田県つり連合会が北浦漁港で行っている「マダイ稚魚放流式」に合流しマダイ、クロソイ稚魚を放流したが、新型コロナウイルス

ルス感染症対策のため、いずれも児童や一般の参加者による放流は見合わせ、それぞれ会員と協会職員による稚魚放流とした。

アワビ種苗生産施設においては、経年劣化により揚水不良となった海水揚水ポンプのポンプ部2台及び揚水起動に用いる真空ポンプ1台を交換した。また、飼育水の塩分濃度低下の影響を受け稚貝が斃死するトラブルの回避を目的に、県の補助を受け、取水口位置を変更する工事を実施した。

2 各事業の状況

(1) 種苗生産・供給事業

エゾアワビ

生産施設 (公財) 秋田県栽培漁業協会アワビ種苗生産施設(象潟)

供給時期 4月13日～翌年3月9日

供給種苗

県内	平均殻長	20mm	398,174個
		30mm	108,000個
		45mm	5,000個
		55mm	10,000個
		65mm	1,300個
合計		20～65mm	522,474個

クルマエビ

生産施設 秋田県水産振興センター育成棟

供給時期 8月27日～9月25日

供給種苗

県外	平均全長	15mm	300尾
県内		25mm	929,000尾
県外		25mm	248,000尾
合計		15～25mm	1,177,300尾

ヒラメ(放流・養殖用の中間育成)

育成施設 秋田県水産振興センター実験棟及び(公財)秋田県栽培漁業協会

ヒラメ中間育成施設(岩館)

供給時期 7月13日～9月8日

供給種苗

県内	平均全長	50mm	20,000尾(中間育成放流用)
		80mm	2,000尾(放流用)
		80mm	32,105尾(LOVE BLUE事業放流)
合計		50～80mm	54,105尾

(公社)全国豊かな海づくり推進協会による広域種資源造成型栽培
漁業推進事業(資源造成事業:日本海北部海域ヒラメ)

平均全長 96mm 41,000尾(放流用)

マダイ(放流用等の中間育成)

育成施設 秋田県水産振興センター育成棟

供給時期 9月4、8日

供給種苗

県内 平均全長 85mm 20,220尾(LOVE BLUE事業放流)

クロソイ

生産施設 秋田県水産振興センター実験棟

供給時期 9月4日

供給種苗

県内 平均全長 80mm 20,000尾(LOVE BLUE事業放流)

ガザミ(斡旋事業)

供給時期 6月24日~8月10日

購入・供給種苗 秋田県水産振興センターが生産した種苗を購入し、斡旋配布

県内 平均甲幅 5mm 1,502,000尾

県外 10mm 12,000尾

(2)放流効果実証事業

ヒラメ

種苗生産

生産施設 秋田県水産振興センター育成棟

生産期間 3月25日~6月17日

生産種苗 平均全長 32.4~70.2mm

生産尾数 693,000尾

中間育成

中間育成施設 秋田県水産振興センター育成棟、実験棟及び(公財)秋田
県栽培漁業協会ヒラメ中間育成施設(岩館)

中間育成期間 6月17日~8月4日

取り上げ尾数 590,000尾

放流日 7月23日~9月8日

放流種苗 平均全長 88~120mm

放流尾数 196,000尾(残り95,105尾は(1)の に掲載)

マダイ

種苗生産

生産施設 秋田県水産振興センター育成棟
生産期間 5月26日～7月20日
生産種苗 平均全長 36.5～37.1mm
生産尾数 596,000尾

中間育成

ア 中間育成施設 秋田県水産振興センター育成棟
中間育成期間 7月22日～9月9日
取り上げ尾数 56,120尾
放流日 9月4～9日
放流種苗 平均全長 85.4～90mm
放流尾数 35,900尾(残り 20,220尾は(1)の に掲載)

イ 中間育成施設 男鹿市戸賀 戸賀港内 網生け簀
中間育成期間 7月22日～9月3日
放流日 9月3日
放流種苗 平均全長 85.2mm
放流尾数 111,400尾

ウ 中間育成施設 男鹿市船川港椿 椿漁港内 網生け簀
中間育成期間 7月21日～9月3日
放流日 9月3日
放流種苗 平均全長 86.7mm
放流尾数 132,100尾

エ 中間育成施設 にかほ市金浦 金浦漁港内 網生け簀
中間育成期間 7月20日～9月2日
放流日 9月2日
放流種苗 平均全長 86.8mm
放流尾数 67,800尾

放流効果調査及び資料集計

ヒラメ・マダイの市場調査

期 間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

ヒラメ・マダイについて、県内産地市場調査を行い人工放流種苗の混入を調査。

(3) 県水産振興センターの種苗飼育等業務の受託事業

秋田県水産振興センターで飼育や種苗生産を行っている魚介類（ヒラメ親魚、マダイ親魚、キジハタ親魚、トラフグ、ガザミ、アユ、キジハタ）の飼育補助、ワムシ等餌料生物の生産補助を受託した。

(4) 栽培漁業啓発普及事業

男鹿市船川港を会場に、9月8日第28回放流式を開催し、関係者と男鹿市立船川第1小学校児童によるヒラメ・マダイの稚魚放流を実施するとともに、アワビ種苗生産施設では、9月に由利本荘市立西目小学校、小友小学校及び石沢小学校の3校とにかほ市立院内小学校1校の見学を受入、児童の栽培漁業に関心を持ってもらう学習に対応した。

また、当協会ホームページでは、事業状況の他に、新着情報として各種苗の生産状況や放流情報を写真入りで発信した。

(5) 種苗生産施設緊急整備事業（象潟アワビ種苗生産施設設備工事）

事業の概要

工事箇所 象潟アワビ種苗生産施設（にかほ市象潟町入湖ノ澗19-3）

概要 海水取水口を大澗海水浴場の沖合地点に新設

取水管 ポリエチレン管

直径 500mm 延長240m

着水槽 本体及び導水管 一式

ろ過設備 砂式自動型（圧力式）一式

取水ポンプ 海水用 揚水能力 毎時 125m³/基 2基

県補助事業の状況

申請 令和2年11月11日

（交付申請額 117,547,000円 事業費 176,320,500円）

交付決定 令和2年11月13日

（交付申請額 117,547,000円 事業費 176,320,500円）

繰越承認 令和3年 3月29日

入札執行の状況

・基本設計及び発注者支援業務

受注者 株式会社アルファ水工コンサルタンツ 代表取締役 川森 晃

札幌市西区発寒9条14丁目516-336

契約日 令和2年12月10日

契約料 14,993,000円（うち消費税 1,363,000円）

・工事契約

受注者 村岡建設工業株式会社 代表取締役 村岡兼幸
由利本荘市一番堰 1 8 1

入札日 令和 2 年 1 2 月 2 4 日

契約日 令和 2 年 1 2 月 2 5 日

契約額 1 4 8 , 5 0 0 , 0 0 0 円 (うち消費税 1 3 , 5 0 0 , 0 0 0 円)

工期 令和 2 年 1 2 月 2 8 日 ~ 令和 3 年 3 月 1 0 日

契約変更 令和 3 年 1 月 2 8 日
(工期変更 令和 3 年 3 月 1 0 日 令和 3 年 3 月 3 1 日)

契約変更 令和 3 年 3 月 2 9 日
(工期変更 令和 3 年 3 月 3 1 日 令和 3 年 1 0 月 2 9 日)

第 処務の概要

1 役員に関する事項

(1) 評議員

令和3年3月31日現在

役 職	氏 名	就任年月日	所 属 等
評議員	遠 藤 実	H 29 . 6 . 27	秋田県内水面漁場管理委員会会長
同	工 藤 裕 紀	H 29 . 6 . 27	秋田県漁業協同組合専務理事
同	日 沼 一 之	H 30 . 6 . 27	八峰町副町長
同	小 野 正 博	H 30 . 6 . 27	能代市副市長
同	檜 森 定 勝	R 元 . 6 . 26	三種町副町長
同	柏 崎 潤 一	R 2 . 6 . 29	男鹿市産業建設部長
同	櫻 庭 春 樹	R 元 . 6 . 26	潟上市産業建設部長
同	新 出 康 史	R 元 . 6 . 26	秋田市産業振興部長
同	保 科 政 幸	R 元 . 6 . 26	由利本荘市農林水産部長
同	本 田 雅 之	H 30 . 6 . 27	にかほ市副市長

任期は4年 令和2年度事業決算承認にかかる定時評議員会終了時まで

(2) 理事・監事

令和3年3月31日現在

役 職	氏 名	就任年月日	所 属 等
理事長	大 竹 敦	R 2 . 6 . 29 (H 27 . 6 . 13)	前秋田県水産振興センター所長 (理事就任年月日)
理 事	中 村 彰 男	H 27 . 6 . 13	前秋田県水産振興センター所長(前理事長兼事務局長)
同	石 井 好 勝	H 27 . 6 . 13	八峰町峰浜漁業協同組合代表理事組合長
同	平 川 博 勝	H 29 . 6 . 27	前能代市浅内漁業協同組合代表理事組合長
同	畠 山 成 功	H 29 . 6 . 27	三種町八竜漁業協同組合副組合長理事
同	船 木 律	H 27 . 6 . 13	秋田県漁業協同組合常勤監事
同	小 松 斉	H 29 . 6 . 27	元全国広域漁船保険組合秋田県支所長
同	齋 藤 寿	R 2 . 6 . 29	(公財)秋田県栽培漁業協会(事務局長兼務)
監 事	畠 山 喜 美	R 2 . 6 . 29	男鹿市農林水産課長
同	藤 嶋 茂	H 27 . 6 . 13	全国漁業信用基金協会監事・秋田支所監事

任期は2年 令和2年度事業決算承認にかかる定時評議員会終了時まで

2 職員に関する事項

令和3年3月31日現在

職 名	氏 名	採用年月日	担 当 業 務 等
事務局長	齋 藤 寿	R 2 . 4 . 1	事務関係全般 総括 (専務理事兼務)
主任技術員	三 浦 肇	H 5 . 4 . 1	魚介類種苗生産・中間育成・放流効果調査
主任技術員	杉 本 修	H 8 . 4 . 1	魚介類種苗生産・中間育成 (象潟アワビ施設勤務)
技 術 員	佐 藤 亮 太	H 27 . 4 . 1	魚介類種苗生産・中間育成・放流効果調査

3 役員会に関する事項

(1) 理事会

開催月日	議 決 事 項	出席者数及び議事の結果
R 2. 5.27	<p>議案第1号 令和元年度事業報告・貸借対照表・損益計算書 (正味財産増減計算書)及び財産目録承認の件</p> <p>議案第2号 基本財産の運用状況と基本財産の取り崩しの件</p> <p>議案第3号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である 事項等の件</p> <p>議案第4号 アワビ種苗生産施設取水ポンプに係る修繕又は 交換と特定資産の取り崩しの件</p>	<p>現在理事数 7名</p> <p>定足数 4名</p> <p>出席数 4名</p> <p>監事出席数 1名</p> <p>議事の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議案第1、2、4号 原案どおり承認 ・ 議案第3号 原案どおり決議
R 2. 6.29	<p>議案第1号 理事長及び専務理事の選任の件</p>	<p>現在理事数 8名</p> <p>定足数 5名</p> <p>出席数 5名</p> <p>監事出席数 2名</p> <p>議事の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理事互選により選任
R 2.11.11	<p>議案第1号 種苗生産施設緊急整備事業の実施と(公財)秋田 県栽培漁業協会の負担資金について</p>	<p>現在理事数 8名</p> <p>定足数 5名</p> <p>出席数 6名</p> <p>監事出席数 2名</p> <p>議事の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議案第1号 事業実施について承認 資金について再度提案
R 2.12.23	<p>議案第1号 象潟アワビ種苗生産施設設備工事に係る基本 財産の取り崩しの件</p> <p>議案第2号 固定資産の取得の件</p>	<p>現在理事数 8名</p> <p>定足数 5名</p> <p>出席数 6名</p> <p>監事出席数 2名</p> <p>議事の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議案第1号 原案どおり決議

		<ul style="list-style-type: none"> 議案第2号 再度提案
R 3. 3.23	議案第1号 令和2年度収支補正予算書(案)の承認の件 議案第2号 令和3年度事業計画書(案)、収支予算書(案)、 資金調達及び設備投資(案)の承認の件	現在理事数 8名 定足数 5名 出席数 5名 監事出席数 1名 議事の結果 <ul style="list-style-type: none"> 議案第1、2号 原案どおり承認

(2) 評議員会

開催月日	議 決 事 項	出席者数及び議事の結果
R 2.6.29	定時評議員会 議案第1号 令和元年度事業報告・貸借対照表・損益計算書 (正味財産増減計算書)及び財産目録承認の件 議案第2号 基本財産の取り崩し承認の件 議案第3号 評議員の補欠選任の件 議案第4号 監事の補欠選任の件 議案第5号 理事の追加選任の件	現在評議員数 7名 定足数 4名 出席数 5名 理事出席数 1名 監事出席数 1名 議事の結果 <ul style="list-style-type: none"> 議案第1号 原案どおり承認 議案第3、4、5号 原案どおり決議 議案第2号 再度提案
R 2.11.11	臨時評議員会 議案第1号 種苗生産施設緊急整備事業の実施と(公財)秋田 県栽培漁業協会の負担資金について	現在評議員数 10名 定足数 5名 出席数 8名 理事出席数 2名 監事出席数 1名 議事の結果 <ul style="list-style-type: none"> 議案第1号 方向について承認 資金について再度提案

4 契約に関する事項

契約締結月日	契約の相手方	契約の概要
R 2.3.27	秋田県水産振興センター所長	令和2年度 水産振興センター種苗飼育等業務受託 (期間R3.3.31まで) 契約額 7,204,806円